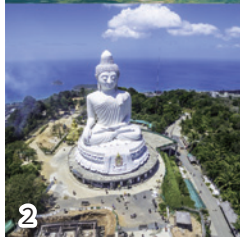




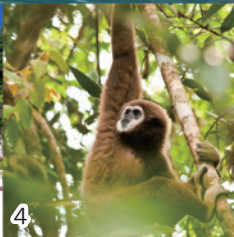
1



2



3



4



8

アンダマン海の真珠

[プーケット島]

直行便1時間50分

1) カオソック国立公園はプーケットから2時間少々、桂林のようなカルスト地形が広大なエリアに広がり全長20Kmに及ぶトレイルがある。園内にはラチャプラファ・ダム湖がありボートで遊覧もできる。1月下旬～2月上旬にはラフレシアの開花も見られる。2) カタビーチにほど近い丘の上に高さ45mの仏像が2013年に完成、プーケットの新しいランドマークとなっている。360度プーケット島を見渡せることから観光客にも人気。3) シミラン諸島は透明度が高くスノーケルに最適。プーケットやカオラックから日帰りツアーが催行されている。



5



6

4) プーケットに生息するテナガザルは絶滅が危惧され保護活動が行われている。5) バンガー湾に浮かぶカイ島(Koh Khai Nok)は透明度が高く魚も一杯。6) タイホア博物館(プーケットタウン)シノ・ポルトガル様式の重厚な建物は改装されて歴史博物館として活用されている。7) プーケット最南端の夕日の名所ブロンテップ岬8) カロンビーチビューポイントからはカタノイ、カタ、カロン3つの入江が見られる絶景ポイント。9) 有名なビビ島のマヤ湾



9

プーケットの楽しみ方

世界有数のリゾート地として知られるプーケット。実はリゾート地としての歴史は80年代以降からで、元々はインドと中国を結ぶ海上交易の拠点として栄えた。錫やゴムを産し、ヨーロッパとの貿易も活発に行われ、当時を偲ばせる国際色豊かな街並みがプーケットタウンに残されている。

毎週土曜日と日曜日の午後4時～9時頃にウィークエンドマーケットが開かれお土産物から日用品、食べ物屋台が何百とひしめき合う。リゾートエリアよりも物価が安いのでぜひ覗いてみて欲しい。

プーケット島は意外と起伏の多い地形をしているのでビーチからビーチへ移動する間にも美しい入江の景色が臨めるビューポイントも多い。中でも2013年に完成した島南西部に位置するビッグブッダは仏教施設であるが、360度の海と山の眺望が臨めることから観光スポットとしての人気も高い。

時間に余裕があればプーケットから近隣の島々へ足を延ばしてみるのもお勧め。映画ザ・ビーチの撮影が行われたビビ島のマヤ湾は秘境を思わせるビーチの美しさに言葉を失うだろう。バンガー湾の小さな島「カイ島」は透明度が高く浅瀬にスヌメダイがわんさか寄ってくるのでお子様連れのゲストにもお勧め。

その他、北のカオラック方面にもカオソック国立公園やシミラン諸島など魅力的な観光スポットが控える。